

発行所 兵庫中央岳風会
発行者 立 脇 岳 堯
編集 広 報 部

岳風兵庫 かわらばん

年頭ご挨拶・本年もよろしく



名誉会長 向田 岳陞



副会長・理事長 岩野 岳照



会 長 立脇 岳堯

新年明けましておめでとございます。皆様方にはご家族お揃いで良き新年をお迎えになられた事と、心よりお喜び申し上げます。

昨年中は兵庫中央岳風会に対し、格段のご支援、ご協力を賜り、誠に有難う御座いました。本席をお借りして厚く御礼申し上げます。

昨年の暮れには、一年を表わす漢字として「新」の字が選ばれましたが、当会におきましても一昨年四月の新会名の発足、昨年二月の総会での新役員の就任等漢字の「新」に象徴される出来事が多々ございました。

本年は庚寅（かのえとら）の年であります。「虎は千里を走る」といわれております。本年開催の創立五十五周年並びに新会名発足の記念吟道大会や近畿地区の主管団体としての諸行事遂行に向かって、会員の皆様方と一致団結し「千里を走る」勢いで、一路邁進して参りたいと存じます。どうか幹部の諸先生並びに皆様方の一層のご支援、ご協力を切にお願い申し上げます。

今世間では一昨年九月のリーマンショック以来の世界経済の後退から未だに立ち直ることが出来ません。昨年の失業率は過去最悪の五・七％を記録し、今春卒業予定の大卒の就職内定率は六二・五％と戦後三番目の就職氷河期とも言われております。私共としては一日も早い経済の回復を念願する処であります。

吟界に於きましても、少子高齢化の波は間断なく打ち寄せており、非常に厳しい局面が続いておりますが、これに屈することなく強靭な気持を持って諸問題に取り組んで参る所存でございます。

皆さん、本年一年健康に留意し日々何事にも挑戦する強い意欲を持って吟の道に取り組んでまいりましょう。

最後に本年が我が兵庫中央岳風会にとりましても、又会員お一人お一人に取りましても、最良の年となりますよう念願致しまして、誠に簡単措辞ではございますが、年頭のご挨拶と致します。

皆様、新年明けましておめでとご御座います。

平成二十二年度の新しい年を、皆様にはご壮健にてお迎えの事とお慶び申し上げます。本日は、兵庫中央岳風会の初吟会並びに新年互例会に多数のご参加を戴きまして、誠に有難うございます。

昨年は本部の諸行事に対し、格別のご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。格別のご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。昨年二月の総会で、不肖私が、副会長・理事長の重職を拝命してより一年が過ぎようとしております。その間、名誉会長 向田岳陞先生、会長 立脇岳堯先生のご指導を仰ぎ、また幹部諸先生を始め、先生方のご協力を戴きながら、諸行事を無事遂行出来ましたこと心より御礼申し上げます。

今年は「五十五周年・新会名発足記念吟道大会」を中心に、近畿地区、また本部の様々な行事が控えております。大変多忙な一年となりますが、私も会員が丸となって頑張っていきたいと思います。

仏教の教えに、「忘己利他」と云う言葉があるそうです。「自分の事よりもまず人様の事を思いやる……」、凡人の私にはなかなか難しい事ですが、今年はその気持で物事に取り組んで行きたいと思っております。どうぞ宜しくお願いを申し上げます。どうも有り難うございました。

吟友の皆様、新年明けましておめでとご御座います。「ご家族お揃いで、すこやかな新しい年をお迎えのことと、お慶び申し上げます。昨年は公私共にわたり格段のご厚誼をいただき厚くお礼申し上げます。

本日は、当会初行事の、初吟会会員参賀に続く新年互礼会に多数のご出席をいただき有難うございます。今年は庚寅年。「虎の威借りて飛躍の年」にと念ずる次第です。

「伝統文化継承 “55” 星霜の真意に感銘、
55周年記念大会へ一致邁進の年」

平成22年度当会スローガン玉成のため「とらのこ」「とらのまき」の格言にあやかって、厳しい吟界の現状にあっても心強い発想で働き、チエを出し合い組織総意の絆をもって、明るい一年となるように頑張らしましょう。決してくれぐれも「トラの尾」だけは踏まないように……。

「虎は千里行って千里帰る」の諺。その千里の道は、確実な一歩から始まる



伝統文化継承 “55” -----。「55周年記念大会」へ一致邁進の年!!



「希望と発展」へ初心を忘れず、一人一人が自発的に活動するよう努力しよう。

新年おめでとうございます



平成 22 年新春 湊川神社神殿に集う

兵庫中央岳風会

健康第一に日々精進し、吟友の輪を広げよう!!